



市政記者クラブ 様

チラシ・冊子あり

(A4 両面 3 枚・1 冊)

令和 7 年 9 月 1 日

総務局企画部統計課

担当：棟方・細井

電話：052-972-2251



令和 7 年国勢調査を実施します



本年 10 月 1 日現在で、全国一斉に国勢調査を実施いたします。
市民の皆様にご協力をお願いいたします。

- ・国勢調査は、我が国の人口の実態を把握するために 5 年に一度行われる**国の最も基本的で重要な統計調査**です。大正 9 年（1920 年）の第 1 回調査以来、今年は 22 回目の実施となります。
- ・かんたん便利な**インターネット回答※**で、所要時間は**およそ 5～10 分**です。

※前回はインターネット回答をする際、ログイン ID・アクセスキーを手入力する必要がありましたが、今回は二次元コードを読み取ればすぐに回答できるようになるなど、利便性がさらに向上しました。

1 実施のスケジュール

- 調査書類の配布 9 月 20 日（土）～ 9 月 30 日（火）
- 調査期日 10 月 1 日（水）
- 回答期限 10 月 8 日（水）

※インターネット回答期間：9 月 20 日（土）～

郵送等提出期間：10 月 1 日（水）～

2 市民向け広報のポイント

調査結果の精度を保つためには、常住するすべての人と世帯に漏れなく、正確な回答をしていただく必要があります。

調査を取り巻く状況※を踏まえ、本市においては、以下のポイントを踏まえて市民向けの広報に取り組み、回答率の向上を図ります。

※全国的に若年層（20～30 代）の回答率が比較的低い。旧五大市と比較すると、本市は外国人住民の割合が比較的高く、回答率は中間。また、郵送に対してインターネット回答割合が低い。（参考資料参照）

- 調査の周知と理解の推進
- 若年層・外国人世帯への周知
- インターネット回答の推進

3 主な市民向け広報の取り組み（本市独自実施分）

(1) 名古屋グランパスとのタイアップ

若年層及び外国人の認知向上を目的とし、名古屋グランパスを「市の令和7年国勢調査サポーター」に迎え、連携した広報を実施

○ポスター掲出及びチラシ配架

○SNS 用広報動画（市公式 Instagram 等）

○イベント実施及びノベルティ配布

(2) 名古屋市立大学芸術工学部とのタイアップ

若年層の関心喚起と回答率向上を目的とし、名古屋市立大学芸術工学部（森句子教授）と連携した広報を実施

○ポスター掲出

○デジタルサイネージ広告動画

(3) オリジナルノベルティの配布

幅広い市民への啓発とインターネット回答の推進を目的とし、国勢調査の情報をプリントしたノベルティを作成・配布

○絆創膏

(4) その他

○市長定例記者会見バックボードの設置

○市役所本庁舎正面玄関看板の設置

○中部電力 MIRAI TOWER メッセージ広告の放映

※詳細は別添のとおり

4 調査結果の公表予定及び活用事例

(1) 公表予定

速報：令和8年5月

確報：令和8年9月以降順次

(2) 活用事例

調査結果は、各種行政施策の基礎資料となるほか、議員定数の決定や地方交付税交付金の算定基礎などに利用されます。また、国、地方公共団体を始め研究機関、大学、民間企業などで、基礎資料あるいは分析資料としても幅広く利用されています。

5 留意事項

(1) 調査票の記入・提出の義務

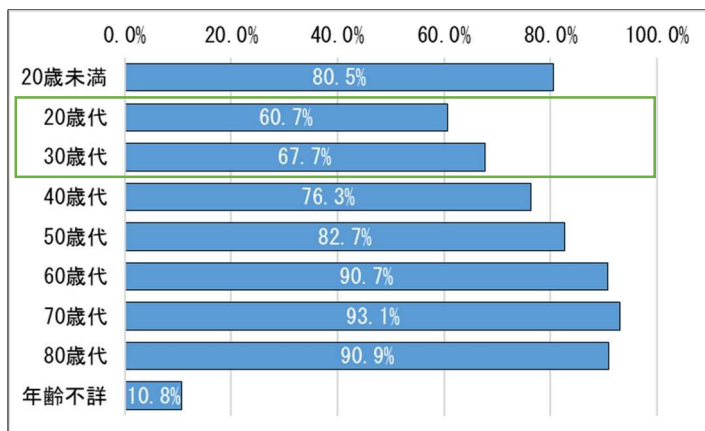
統計法では、正確な統計を作成するために、調査票に記入して提出する報告義務が定められています。

(2) 「かたり調査」に注意 ※チラシ「国勢調査のお知らせ」参照

調査員を装って世帯から個人情報等を詐取する、いわゆる「かたり調査」に警戒しています。国勢調査では、調査員は国勢調査員証を身に付けており、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることはありません。

・世帯主の年齢階級別の回答状況

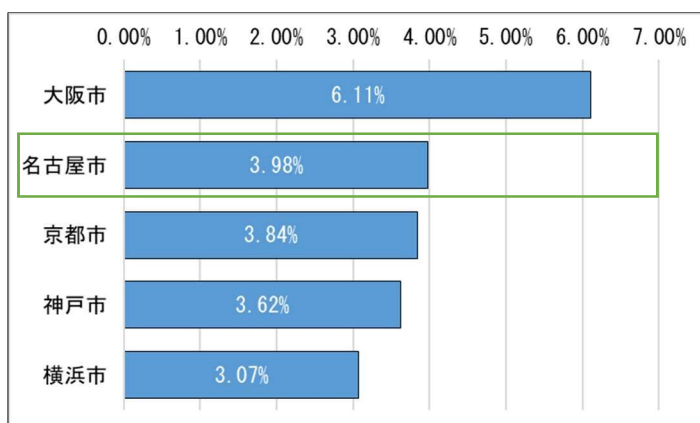
若年層（20歳代～30歳代）が世帯主である世帯の回答率は比較的低い



出典：令和7年国勢調査試験調査実施状況等結果の概要（第1次～第3次合計）（全国）

・人口に対する外国人住民の割合

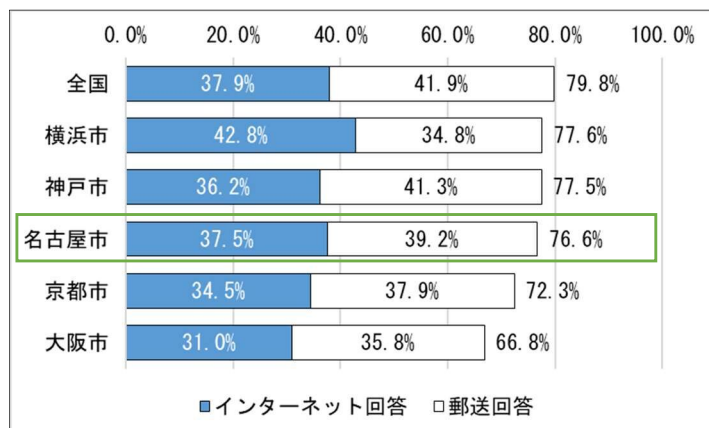
旧五大市で比較すると本市は2番目に外国人住民の割合が高い



出典：令和5年大都市比較統計年表に基づく試算値

・令和2年国勢調査における各都市の回答状況（インターネット・郵送）

旧五大市で比較すると本市回答率は中間で、郵送に対してインターネット回答割合が低い



出典：総務省ウェブサイト